

## GRI Standards 対照表

## 共通スタンダード

GRIスタンダード	開示事項	掲載場所
<b>GRI 2：一般開示事項 2021</b>		
<b>1. 組織と報告実務</b>		
2-1	組織の詳細	オカムラのご案内 P.5 関係会社 海外拠点
2-2	組織のサステナビリティ報告の対象となる事業体	報告範囲 P.164
2-3	報告期間、報告頻度、連絡先	編集にあたって P.4 連絡先 P.173
2-4	情報の修正・訂正記述	—
2-5	外部保証	第三者意見・検証報告 P.165-166
<b>2. 活動と労働者</b>		
2-6	活動、バリューチェーン、その他の取引関係	有価証券報告書 P.5 オカムラのご案内 P.5 サステナビリティ推進体制 P.16-17 サプライチェーン・マネジメント P.126-127
2-7	従業員	従業員関連データ P.152-158
2-8	従業員以外の労働者	—
<b>3. ガバナンス</b>		
2-9	ガバナンス構造と構成	有価証券報告書 P.38-43 コーポレート・ガバナンスに関する報告書 P.3-4 2023年定時株主総会招集通知 P.22 コーポレート・ガバナンス P.112-113 責任ある企業活動関連データ P.159-160
2-10	最高ガバナンス機関における指名と選出	コーポレート・ガバナンスに関する報告書 P.2-3 2023年定時株主総会招集通知 P.7-23
2-11	最高ガバナンス機関の議長	コーポレート・ガバナンスに関する報告書 P.5
2-12	インパクトのマネジメントの監督における最高ガバナンス機関の役割	有価証券報告書 P.12-13 P.17-21 オカムラグループ気候変動情報開示 P.5-7 オカムラグループのマテリアリティ (経営の重要課題) P.11-15 サステナビリティ推進体制 P.16-17
2-13	インパクトのマネジメントに関する責任の移譲	有価証券報告書 P.12-13 P.17-21 オカムラグループ気候変動情報開示 P.5-7 オカムラグループのマテリアリティ (経営の重要課題) P.11-15 サステナビリティ推進体制 P.16-17
2-14	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	サステナビリティ推進体制 P.16-17

GRIスタンダード	開示事項	掲載場所
2-15	利益相反	有価証券報告書 P.48-52 コーポレート・ガバナンスに関する報告書 P.1
2-16	重大な懸念事項の伝達	コーポレート・ガバナンス P.112-113 コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への 取り組み P.119-122
2-17	最高ガバナンス機関の集会的知見	コーポレート・ガバナンスに関する報告書 P.4 サステナビリティ推進体制 P.16-17
2-18	最高ガバナンス機関のパフォーマンス評価	コーポレート・ガバナンス P.112-113
2-19	報酬方針	有価証券報告書 P.46-47
2-20	報酬の決定プロセス	有価証券報告書 P.46-47
2-21	年間報酬総額の比率	—
<b>4. 戦略、方針、実務慣行</b>		
2-22	持続可能な発展に向けた戦略に関する声明	トップメッセージ P.6-8
2-23	方針声明	オカムラグループ人権方針 人権の尊重 P.123-125
2-24	方針声明の実践	オカムラグループサステナブル調達ガイドライン 人権の尊重 P.123-125 責任ある企業活動関連データ P.159-160
2-25	マイナスのインパクトの是正プロセス	オカムラグループ人権方針 コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への 取り組み P.119-122 人権の尊重 P.123-125 責任ある企業活動関連データ P.159-160
2-26	助言を求める制度および懸念を提起する制度	コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への 取り組み P.119-122 人権の尊重 P.123-125 サプライチェーン・マネジメント P.126-127
2-27	法規制遵守	コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への 取り組み P.119-122 環境データ P.145-151 責任ある企業活動関連データ P.159-160
2-28	会員資格を持つ団体	関連団体
<b>5. ステークホルダー・エンゲージメント</b>		
2-29	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ	ステークホルダーエンゲージメント P.18-19
2-30	労働協約	オカムラグループの人財戦略 P.73-76 従業員関連データ P.152-158

GRIスタンダード	開示事項	掲載場所
<b>GRI 3：マテリアルな項目 2021</b>		
3-1	マテリアルな項目の決定プロセス	オカムラグループのマテリアリティ (経営の重要課題) P.11-15
3-2	マテリアルな項目のリスト	オカムラグループのマテリアリティ (経営の重要課題) P.11-15 サステナビリティ推進データ P.136-144
3-3	マテリアルな項目のマネジメント	オカムラグループのマテリアリティ (経営の重要課題) P.11-15 サステナビリティ推進体制 P.16-17

## 項目別スタンダード(経済)

GRIスタンダード	開示事項	掲載場所
<b>GRI 201：経済パフォーマンス 2016</b>		
201-1	創出、分配した直接的経済価値	有価証券報告書 P.57-58 従業員関連データ P.152-158 責任ある企業活動関連データ P.159-160
201-2	気候変動による財務上の影響、 その他のリスクと機会	有価証券報告書 P.13,20 オカムラグループ気候変動情報開示 P.8-18
201-3	確定給付型年金制度の負担、 その他の退職金制度	有価証券報告書 P.79-80
201-4	政府から受けた資金援助	—

<b>GRI 202：地域経済でのプレゼンス 2016</b>		
202-1	地域最低賃金に対する標準の新人給与の比率 (男女別)	—
202-2	地域コミュニティから採用した 上級管理職の割合	—

<b>GRI 203：間接的な経済的インパクト 2016</b>		
203-1	インフラ投資および支援サービス	地域・社会との共生 P.129-134
203-2	善しい間接的な経済的インパクト	モノ・コトづくりのクオリティの追求 P.25-32 イノベーションの推進と新しい価値の創出 P.33-38 Special Contents P.44-45 地域・社会との共生 P.129-134

<b>GRI 204：調達慣行 2016</b>		
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	—

GRIスタンダード	開示事項	掲載場所
<b>GRI 205：腐敗防止 2016</b>		
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	リスクマネジメント P.114-118 コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への 取り組み P.119-122 責任ある企業活動関連データ P.159-160
205-2	腐敗防止の方針や手順に関する コミュニケーションと研修	腐敗行為防止方針 オカムラグループのマテリアリティ (経営の重要課題) P.11-15 コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への 取り組み P.119-122 責任ある企業活動関連データ P.159-160
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への 取り組み P.119-122 責任ある企業活動関連データ P.159-160

<b>GRI 206：反競争的行為 2016</b>		
206-1	反競争的行為、反トラスト、 独占的慣行により受けた法的措置	コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への 取り組み P.119-122 責任ある企業活動関連データ P.159-160

<b>GRI207:税金 2019</b>		
207-1	税務へのアプローチ	税務方針 コーポレート・ガバナンス P.112-113
207-2	税務ガバナンス、管理、 およびリスクマネジメント	税務方針 コーポレート・ガバナンス P.112-113
207-3	税務に関するステークホルダー・ エンゲージメントおよび懸念への対処	税務方針 コーポレート・ガバナンス P.112-113
207-4	国別の報告	—

## 項目別スタンダード(環境)

GRIスタンダード	開示事項	掲載場所
<b>GRI 301：原材料 2016</b>		
301-1	使用原材料の重量または体積	環境データ P.145-151
301-2	使用したリサイクル材料	省資源・資源循環 P.54-56 環境データ P.145-151
301-3	再生利用された製品と梱包材	省資源・資源循環 P.54-56 環境データ P.145-151

<b>GRI 302：エネルギー 2016</b>		
302-1	組織内のエネルギー消費量	環境データ P.145-151
302-2	組織外のエネルギー消費量	—
302-3	エネルギー原単位	環境データ P.145-151
302-4	エネルギー消費量の削減	環境データ P.145-151
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	製品・サービスにおける環境配慮 P.57-60

GRIスタンダード	開示事項	掲載場所
<b>GRI 303：水と廃水 2018</b>		
303-1	共有資源としての水との相互作用	省資源・資源循環 P.54-56 環境データ P.145-151
303-2	排水に関するインパクトのマネジメント	省資源・資源循環 P.54-56 環境データ P.145-151
303-3	取水	省資源・資源循環 P.54-56 環境データ P.145-151
303-4	排水	省資源・資源循環 P.54-56 環境データ P.145-151
303-5	水消費	省資源・資源循環 P.54-56 環境データ P.145-151
<b>GRI 304：生物多様性 2016</b>		
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業拠点	—
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	生物多様性保全－「ACORN」活動 P.61-65
304-3	生息地の保護・復元	—
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	—
<b>GRI 305：大気への排出 2016</b>		
305-1	直接的なGHG排出（スコープ1）	気候変動への対応 P.51-53 環境データ P.145-151
305-2	間接的なGHG排出（スコープ2）	気候変動への対応 P.51-53 環境データ P.145-151
305-3	その他の間接的なGHG排出（スコープ3）	気候変動への対応 P.51-53 環境データ P.145-151
305-4	温室効果ガス（GHG）排出原単位	環境データ P.145-151
305-5	温室効果ガス（GHG）排出量の削減	気候変動への対応 P.51-53 環境データ P.145-151
305-6	オゾン層破壊物質（ODS）の排出量	環境データ P.145-151
305-7	窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、およびその他の重大な大気排出物	環境データ P.145-151
<b>GRI 306：廃棄物 2020</b>		
306-1	廃棄物の発生と廃棄物関連の著しいインパクト	環境データ P.145-151
306-2	廃棄物関連の著しいインパクトの管理	省資源・資源循環 P.54-56 環境負荷の把握と環境汚染の防止 P.66
306-3	発生した廃棄物	環境データ P.145-151
306-4	処分されなかった廃棄物	環境データ P.145-151
306-5	処分された廃棄物	環境データ P.145-151

GRIスタンダード	開示事項	掲載場所
<b>GRI 308：サプライヤーの環境面のアセスメント 2016</b>		
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	製品・サービスにおける環境配慮 P.57-60 サプライチェーン・マネジメント P.126-127 責任ある企業活動関連データ P.159-160
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	製品・サービスにおける環境配慮 P.57-60 サプライチェーン・マネジメント P.126-127 責任ある企業活動関連データ P.159-160

## 項目別スタンダード（社会）

GRIスタンダード	開示事項	掲載場所
<b>GRI 401：雇用 2016</b>		
401-1	従業員の新規雇用と離職	従業員関連データ P.152-158
401-2	フルタイム従業員には支給され、 有期雇用の従業員やパートタイム従業員には 支給されない手当	—
401-3	育児休暇	従業員関連データ P.152-158
<b>GRI 402：労使関係 2016</b>		
402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	オカムラグループの人財戦略 P.73-76
<b>GRI 403：労働安全衛生 2018</b>		
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム	労働安全衛生 P.103-110
403-2	危険性（ハザード）の特定、リスク評価、 事故調査	健康経営 P.94-102 労働安全衛生 P.103-110
403-3	労働衛生サービス	健康経営 P.94-102 労働安全衛生 P.103-110
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、 コミュニケーション	健康経営 P.94-102 労働安全衛生 P.103-110
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	健康経営 P.94-102 労働安全衛生 P.103-110
403-6	労働者の健康増進	健康経営 P.94-102 労働安全衛生 P.103-110
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた 労働安全衛生の影響の防止と軽減	労働安全衛生 P.103-110
403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの 対象となる労働者	労働安全衛生 P.103-110
403-9	労働関連の傷害	従業員関連データ P.152-158
403-10	労働関連の疾病・体調不良	従業員関連データ P.152-158

GRIスタンダード	開示事項	掲載場所
<b>GRI 404：研修と教育 2016</b>		
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	従業員関連データ P.152-158
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	人財育成 P.89-93
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	人財育成 P.89-93 サステナビリティ推進データ P.136-144 従業員関連データ P.152-158
<b>GRI 405：ダイバーシティと機会均等 2016</b>		
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	責任ある企業活動関連データ P.159-160
405-2	基本給と報酬の男女比	従業員関連データ P.152-158
<b>GRI 406：非差別 2016</b>		
406-1	差別事例と実施した是正措置	コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への取り組み P.119-122 人権の尊重 P.123-125 責任ある企業活動関連データ P.159-160
<b>GRI 407：結社の自由と団体交渉 2016</b>		
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	オカムラグループの人財戦略 P.73-76 コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への取り組み P.119-122 サプライチェーン・マネジメント P.126-127 責任ある企業活動関連データ P.159-160
<b>GRI 408：児童労働 2016</b>		
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	サプライチェーン・マネジメント P.126-127 責任ある企業活動関連データ P.159-160
<b>GRI 409：強制労働 2016</b>		
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	人権の尊重 P.123-125 サプライチェーン・マネジメント P.126-127 責任ある企業活動関連データ P.159-160
<b>GRI 410：保安慣行 2016</b>		
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	オカムラグループ人権方針 人権の尊重 P.123-125 責任ある企業活動関連データ P.159-160
<b>GRI 411：先住民族の権利 2016</b>		
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	—
<b>GRI 413：地域コミュニティ 2016</b>		
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	オカムラグループ気候変動情報開示 P.8-15 省資源・資源循環 P.54-56 生物多様性保全-「ACORN」活動 P.61-65 地域・社会との共生 P.129-134
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在化しているもの、潜在的なもの）を及ぼす事業所	—

GRIスタンダード	開示事項	掲載場所
<b>GRI 414：サプライヤーの社会面のアセスメント 2016</b>		
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	サプライチェーン・マネジメント P.126-127 責任ある企業活動関連データ P.159-160
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	サプライチェーン・マネジメント P.126-127 責任ある企業活動関連データ P.159-160
<b>GRI 415：公共政策 2016</b>		
415-1	政治献金	—
<b>GRI 416：顧客の安全衛生 2016</b>		
416-1	製品・サービスのカテゴリに対する安全衛生インパクトの評価	安全で高品質な製品・サービスの提供 P.39-40
416-2	製品・サービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	安全で高品質な製品・サービスの提供 P.39-40 サステナビリティ推進関連データ P.136-144
<b>GRI 417：マーケティングとラベリング 2016</b>		
417-1	製品・サービスの情報とラベリングに関する要求事項	安全で高品質な製品・サービスの提供 P.39-40 製品・サービスにおける環境配慮 P.57-60 サステナビリティ推進データ P.136-144
417-2	製品・サービスの情報とラベリングに関する違反事例	お知らせ
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	お知らせ
<b>GRI 418：顧客プライバシー 2016</b>		
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	リスクマネジメント P.114-118

## TCFD 対照表

	推奨される開示内容	掲載場所
<b>ガバナンス</b> 気候関連のリスクと機会に関する組織のガバナンスを開示する	a) 気候関連のリスクと機会に関する取締役会の監督について記述する	オカムラグループ気候変動情報開示 P.5-7 サステナビリティ推進体制 P.16-17
	b) 気候関連のリスクと機会の評価とマネジメントにおける経営陣の役割を記述する	オカムラグループの環境マネジメント P.67-69 リスクマネジメント P.114-118
<b>戦略</b> 気候関連のリスクと機会が組織の事業、戦略、財務計画に及ぼす実際の影響と潜在的な影響について、その情報が重要（マテリアル）な場合は、開示する	a) 組織が特定した、短期・中期・長期の気候関連のリスクと機会を記述する	オカムラグループ気候変動情報開示 P.8-15
	b) 気候関連のリスクと機会が組織の事業、戦略、財務計画に及ぼす影響を記述する	オカムラグループのマテリアリティ（経営の重要課題） P.11-15 サステナビリティ推進体制 P.16-17 リスクマネジメント P.114-118
	c) 2℃以下のシナリオを含む異なる気候関連のシナリオを考慮して、組織戦略のレジリエンスを記述する	
<b>リスク マネジメント</b> 組織がどのように気候関連リスクを特定し、評価し、マネジメントするのかを開示する	a) 気候関連リスクを特定し、評価するための組織のプロセスを記述する	オカムラグループ気候変動情報開示 P.16-18
	b) 気候関連リスクをマネジメントするための組織のプロセスを記述する	サステナビリティ推進体制 P.16-17 オカムラグループの環境マネジメント P.67-69 リスクマネジメント P.114-118
	c) 気候関連リスクを特定し、評価し、マネジメントするプロセスが、組織の全体的なリスクマネジメントにどのように統合されているかを記述する	
<b>指標と目標</b> その情報が重要（マテリアル）な場合、気候関連のリスクと機会を評価し、マネジメントするために使用される指標と目標を開示する	a) 組織が自らの戦略とリスクマネジメントに即して、気候関連のリスクと機会の評価に使用する指標を開示する	オカムラグループ気候変動情報開示 P.19-22 オカムラグループ環境方針と環境戦略 P.47-48 環境活動の指標と目標 P.49-50
	b) スコープ1、スコープ2、該当する場合はスコープ3のGHG排出量、および関連するリスクを開示する	オカムラグループ気候変動情報開示 P.19-22 気候変動への対応 P.51-53 環境データ P.145-151
	c) 気候関連のリスクと機会をマネジメントするために組織が使用する目標、およびその目標に対するパフォーマンスを記述する	オカムラグループ気候変動情報開示 P.19-22 オカムラグループ環境方針と環境戦略 P.47-48 環境活動の指標と目標 P.49-50 サステナビリティ推進データ P.136-144

## ISO26000 対照表

( )は掲載ページ

中核主義	課題	関連項目
<b>組織統治</b>		トップメッセージ(6)オカムラグループのサステナビリティ(10)オカムラグループのマテリアリティ(経営の重要課題)(11)サステナビリティ推進体制(16)ステークホルダーエンゲージメント(18)外部イニシアチブへの参加(20)社会からの評価(21)オカムラグループの環境マネジメント(67)オカムラグループの人財戦略(73)従業員の「Work in Life(ワークインライフ)」実現へ向けた取り組み(77)コーポレート・ガバナンス(112)リスクマネジメント(114)コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への取り組み(119)人権の尊重(123)サプライチェーン・マネジメント(126)適正な情報開示(128)データ集(135)オカムラグループのサステナビリティ活動のあゆみ(161)第三者意見・検証報告(165)
<b>人権</b>	1. デューディリジェンス 2. 人権に関する危機的状況 3. 加担の回避 4. 苦情解決 5. 差別及び社会的弱者 6. 市民的及び政治的権利 7. 経済的、社会的及び文化的権利 8. 労働における基本的原則及び権利	トップメッセージ(6)オカムラグループのサステナビリティ(10)オカムラグループのマテリアリティ(経営の重要課題)(11)サステナビリティ推進体制(16)ステークホルダーエンゲージメント(18)外部イニシアチブへの参加(20)社会からの評価(21)モノ・コトづくりのクオリティの追求(25)ダイバーシティ&インクルージョンの推進(78)人財育成(89)健康経営(94)労働安全衛生(103)リスクマネジメント(114)コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への取り組み(119)人権の尊重(123)サプライチェーン・マネジメント(126)適正な情報開示(128)
<b>労働慣行</b>	1. 雇用及び雇用関係 2. 労働条件及び社会的保護 3. 社会対話 4. 労働における安全衛生 5. 職場における人財育成及び訓練	トップメッセージ(6)オカムラグループのサステナビリティ(10)オカムラグループのマテリアリティ(経営の重要課題)(11)サステナビリティ推進体制(16)ステークホルダーエンゲージメント(18)外部イニシアチブへの参加(20)社会からの評価(21)安全で高品質な製品・サービスの提供(39)ものづくりを支える人財育成(41)オカムラグループの人財戦略(73)従業員の「Work in Life(ワークインライフ)」実現へ向けた取り組み(77)ダイバーシティ&インクルージョンの推進(78)人財育成(89)健康経営(94)労働安全衛生(103)リスクマネジメント(114)コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への取り組み(119)適正な情報開示(128)

中核主義	課題	関連項目
<b>環境</b>	1. 汚染の予防 2. 持続可能な資源の利用 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応 4. 環境保護、生物多様性、及び自然生態地の回復	トップメッセージ(6)オカムラグループのサステナビリティ(10)オカムラグループのマテリアリティ(経営の重要課題)(11)サステナビリティ推進体制(16)ステークホルダーエンゲージメント(18)外部イニシアチブへの参加(20)モノ・コトづくりのクオリティの追求(25)イノベーションの推進と新しい価値の創出(33)オカムラグループ環境方針と環境戦略(47)環境活動の指標と目標(49)気候変動への対応(51)省資源・資源循環(54)製品・サービスにおける環境配慮(57)生物多様性保全-「ACORN」活動(61)環境負荷の把握と環境汚染の防止(66)オカムラグループの環境マネジメント(67)データ集(135)
<b>公正な事業慣行</b>	1. 汚職防止 2. 責任ある政治的関与 3. 公正な競争 4. バリューチェーンにおける社会的責任の推進 5. 財産権の尊重	トップメッセージ(6)オカムラグループのサステナビリティ(10)オカムラグループのマテリアリティ(経営の重要課題)(11)サステナビリティ推進体制(16)ステークホルダーエンゲージメント(18)外部イニシアチブへの参加(20)社会からの評価(21)オカムラグループの環境マネジメント(67)コーポレート・ガバナンス(112)コンプライアンスの推進・腐敗行為防止への取り組み(119)人権の尊重(123)サプライチェーン・マネジメント(126)適正な情報開示(128)
<b>消費者課題</b>	1. 公正なマーケティング、事実に即した偏りのない情報、及び公正な契約慣行 2. 消費者の安全衛生の保護 3. 持続可能な消費 4. 消費者に対するサービス、支援、並びに苦情及び紛争の解決 5. 消費者データ保護及びプライバシー 6. 必要不可欠なサービスへのアクセス 7. 教育及び意識向上	トップメッセージ(6)オカムラグループのサステナビリティ(10)オカムラグループのマテリアリティ(経営の重要課題)(11)サステナビリティ推進体制(16)ステークホルダーエンゲージメント(18)モノ・コトづくりのクオリティの追求(25)イノベーションの推進と新しい価値の創出(33)安全で高品質な製品・サービスの提供(39)オカムラグループ環境方針と環境戦略(47)製品・サービスにおける環境配慮(57)生物多様性保全-「ACORN」活動(61)リスクマネジメント(114)適正な情報開示(128)
<b>コミュニティへの参画及びコミュニティの発展</b>	1. コミュニティへの参画 2. 教育及び文化 3. 雇用創出及び技能開発 4. 技術の開発及び技術へのアクセス 5. 富及び所得の創出 6. 健康 7. 社会的投資	トップメッセージ(6)オカムラグループのサステナビリティ(10)オカムラグループのマテリアリティ(経営の重要課題)(11)サステナビリティ推進体制(16)ステークホルダーエンゲージメント(18)外部イニシアチブへの参加(20)社会からの評価(21)生物多様性保全-「ACORN」活動(61)適正な情報開示(128)地域・社会との共生(129)データ集(135)